

抄遊交

地震発生の 震の知恵が生かされてお
報にいつも頭 里、免震構造につながる」
に浮かぶ光景 と話しており、私も注目
がある。阪神 していた。

大震災の直 会ってみると、和田さ
後、神戸へ飛んだ。建築 んの学問と現場の狭間（はざま）を
基準法を守って建てられ 埋める適切な視点に感心
た街が文字通り粉々にな させられた。建築基準に
っていた。付与の基準を ついて尋ねると、「神の
免罪符にせず、自 みぞ知る世界とい
分が納得できる建 うものがある」と
物をと決意した。 の答え。基準は、
出合ったのが、地 過去の地震や文
震の衝撃を吸収す 化、国力に基づく
る免震だった。 「仮説」で作られ

免震の権威

高 博 戸 関

る。前提条件が違
例えば、基準とは異
なる事態が発生し
うる。神様の話が
出たのは、設計者

後で知ったが、
同じころ現場入り
していた免震の権
威がいた。東京工
業大学の和田章教
授である。設計・施工を
主導した神戸のウエスト
ビルが免震構造の有効性
を証明し、現在では首相
官邸などが免震になって
いるが、和田さんは早く
から「京都や奈良の寺社
建築には、ミシミシとい
ても倒れない日本人の制

は謙虚たれという戒めの
言葉だった。

銀座の工事着工前の空
き地で免震の展示会を開
こう、今二人はこんなア
イデアで盛り上がってい
る。（せきど・ひろたか
II スターツコーポレーシ
ョン副会長）